

平成 26 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2014

| | |
|----------------------------------|---------------------------|
| 講座名・職名 Course Title・Job Title | ヨーロッパ・アメリカ II 外国人特任准教授 |
| 氏名 Name | 富本ジャニナ |
| 専門分野 Academic Field | 言語文化研究科 |

| | |
|--|-------------------|
| 主たる研究テーマ Principal Research Subject | リーレ翻訳と方言の翻訳に関する問題 |
| <p>英語を通してフランス語に訳された遠藤周作の作品『沈黙』では多くの問題を取り上げました。時々現れる解釈のミスよりも、方言と標準語の区別や、尊敬語と謙譲語の区別がつかない箇所が問題でした。つまり « <i>degré de langage</i> » が省かれることによって作家自身の文体と感受性が消滅する恐れがあります。その研究を通じて、リーレ翻訳に関する問題点として、作家の文体と感受性を尊重しなければならないと痛感しました。田辺聖子さんの短編集小説の中でも翻訳の大阪弁をフランス語に訳さなければなりませんので出来る限りにそのスタイルを裏切らないように努めます。</p> <p>現在、「TTR」と言う言語学雑誌に投稿した記事（カナダにいるフランス語のアカデミック・アドバイザー Jean-Marcel Morlat との共同作*）の採用通知を待っています。</p> <p>* « <i>Shusaku Endo en traduction-relais : le cas de Chinmoku (Silence)</i> » Jean-Marcel Morlat et Janina Tomimoto</p> | |